

東部

春日
市島

ふくしのおたより

丹波市社会福祉協議会 ふくサポ 080-8546-8012

No.12

東部支所 74-0477 市島分室 85-0517

R7.3月



春の花が咲く季節になりました。新しい生活を始める皆さんは、希望でわくわくされているのではないのでしょうか。楽しみがいっぱいですね(^^) まだまだ寒暖の差がありますので、気温の変化に体調を崩されませんように。

～令和6年度 東部支所・市島分室 実施した事業の紹介(R7.3.14現在)～

社協では、広く市民のみなさまに向けた取組みを行っています。令和6年度に、春日地域と市島地域で取り組んだ事業をご紹介します。事業の財源は、社協会費、善意銀行預託金、赤い羽根共同募金、県社協受託金・補助金、市受託金・補助金、利用料などです。



下野村ほっとサロン



鴨庄地区地域支援会議
(支えあい推進会議)



竹田地区あじさいの会
(お昼のつどい)

実施した事業(一部)	内容、実施数(R6.4.1～R7.3.14まで)
フードドライブ 各種福祉資金	企業や家庭にある食料品を提供いただき、生活にお困りの方にお渡ししたり、状況に応じて必要な資金の貸付を行っています。 フードドライブ➡春日地域:42世帯、市島地域:27地域 福祉資金貸付➡春日地域:5世帯、市島地域:5世帯
支えあい推進会議 くらし応援隊	地区単位の支えあいの仕組みづくり(支えあい推進会議の設置、開催支援)や高齢者の在宅生活を支援する有償ボランティアの活動を支援しています。 支えあい推進会議➡春日地域:12回、市島地域:21回 くらし応援隊の活動回数➡春日地域、市島地域597回
ふれあいいいきき サロン	サロンの開催相談やレクリエーション用具の貸し出し、講師の調整、活動費を助成しています。 春日地域:32サロン、市島地域:38サロン
出張教室 福祉学習	職員が自治会やサロン、学校などに出向き、福祉についてのお話や介護予防ゲーム、福祉用具の体験などを行います。 春日地域7箇所・5校、市島地域6箇所・4校
ボランティア活動	ボランティア活動の依頼を調整したり、グループへ活動助成を行っています。 春日地域:延べ23件、市島地域:延べ29件
レクリエーション用具 福祉用具	貸し出し回数 春日地域158件、市島地域96件
地域福祉推進支援事業	自治協議会・自治振興会が取り組む福祉活動へ助成や情報提供などをおこなっています。 春日地域:黒井地区、大路地区、国領地区、船城地区 市島地域:竹田地区、前山地区、吉見地区、鴨庄地区、美和地区

他、日常生活自立支援事業や福祉バザーの開催、ボランティアまつりの開催支援など

改めて自分の地域を振り返る

少子化、高齢化の中で、自分の住んでいるところはどんな課題があるだろうか。どんな支えあいが必要だろうか。2月は黒井地区と国領地区で支えあい推進会議を開催しました。

自治会長、民生委員児童委員、民生協力委員、福祉委員それぞれの立場から見た地域の中の課題や、こんな地域になっていけば良いなという、活発な意見交換の場となりました。

様々な意見がありましたが、地域の皆さんの意見を次へとつなぎながら地域の中の支えあいの体制が少しずつ進んでいけば良いなと思います。



市島中でエルトライ！ ～新しいスタートに向かって～

市島中学校3年生の生徒さんが、高齢者体験の福祉学習をされました。

小学校の時の学習とは違った視点で、熱心に取り組まれていました。

卒業後、社会や地域との関わりの中で生かされることと期待しています。地域は皆さんのことを応援しています。



美和地区活動グループの交流

美和地区で活動するお昼のつどいグループ「ふれあいの会」、「喫茶なごみ」、小学校での活動支援を行う「三輪の会」が、自治振興会の発案で一同に介して交流する場が、この度実現しました。

それまでは、各グループごとに反省会などはありましたが、3グループ合同は初めてです。

当日は、自治振興会長も参加し、和気あいあいとグループを超えて、日頃の情報交換が行われました。

「感触はとても良かった」と会長。参加者からも、「今後も合同開催の機会を作るのもいい」と感想を話されていました。

